

「まだ○○」「もう○○」

3学期が始まり2週間が経ちました。3学期に子どもたちが登校するのも残り40日程となりました。残り40日を「まだ40日ある」と思うのか「もう40日しかない」と思うのかで日頃の行動が変わってきます。「もう40日しか…」と考えてより計画的に行うことは大切ですが、焦りが大きくなりすぎてはいけません。「まだ40日も…」とのんびり構えすぎては先に進みませんが、まだこんなことができるという気持ちも必要です。「まだ」と「もう」をうまく使い分け、充実した3学期にして、それぞれ卒園・卒業・修了を迎えてほしいと思います。

『1.17追悼集会』1/17(水)

阪神・淡路大震災から29年が経過しました。職員の中には阪神・淡路大震災の時、まだ生まれていない世代もあります。時間の流れとともに「知らない」（経験していない）世代が増えてきます。もちろん今の園児・児童は知りません。しかし、この震災における被害の甚大さやかけがえのない生命の喪失、残された人が自助・共助・公助により、復興まで生命を大事にしてきたことを次の世代に「伝える」ことが重要です。



集会では、まず、防災担当から阪神淡路大震災の様子と災害に対する心構え等の話がありました。実際の震災の写真を見て改めて地震の怖さを知り、防災アニメを見て自分たちができる行動をしっかりと考えることができました。

私からは「黙祷」の前に次のような話をしました。

黙祷は「心の中で祈りをささげる」ことです。どんなことに祈りをささげるのかというと、1.17の神戸の地震だけでなく3.11の東北の地震、また、先日の1.1の能登半島の地震、その他の災害などで亡くなった多くの方々に祈りを捧げましょう。

今年の1.17の神戸での追悼集会では、「ともに」という言葉がつかわれました。震災の歌である「しあわせ運べるように」の中に「亡くなった方々の分まで」という言葉があります。その思いを込めてともに黙とうをしましょう。



子どもたちは顔を上げ真剣に話を聞いてくれました。

その後、みんなで黙祷を捧げました。

最後に、「しあわせ運べるように」を心を込めて力強く歌い、その歌声を多目的室中に響かせました。亡くなった方々の分まで、ともに「生きることの大切さ」を、この歌を通して伝えつないでいきたいです。



昔のあそび・もちつき体験 1/11(木)

柴山幼稚園のみんなで、公民館事業の「昔のあそび・もちつき体験」に参加しました。それぞれの園児のおじいさん・おばあさんを中心としたお家の方に昔ながらのコマ回しやお手玉などの遊びを教えてくださいました。そしてお楽しみのもちつきも体験しました。子どもたちは大満足の一時でした。

お世話になりました公民館の皆様、お家の皆様、大変ありがとうございました。



新メンバーでの金管バンド練習開始





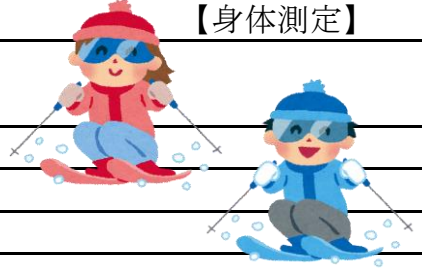


昨年末のファイナルコンサートで6年生が引退したところですが、今年に入って3年生が4・5年生とともに練習するようになりました。3年生は木曜日だけの参加となります。大変、興味深く楽しそうに取り組んでいます。先生や先輩からたくさん教えてもらい、上手になってほしいと思います。(昨年に引き続き、新温泉町の中村智洋先生にも今後、指導でお世話になります。)



2月の主な予定

<予定は変更することがあります>

【 】は幼稚園の行事等

日 曜	主な行事	
1 木	じゅうじつの日、ブックフレンド、金管練習(3・4・5年)	
2 金		【節分の会】
6 火	金管練習(4・5年)、ALT来校	
7 水	発表集会(3年)、SC来校	
8 木	金管練習(3・4・5年) PTA新役員互選会議 19:30	【わくわく交流会】
9 金		【入園説明会】
11 日	建国記念の日	
12 月	振替休日	
13 火	金管練習(4・5年)、ALT来校	【身体測定】
15 木	じゅうじつの日、安全の日、金管練習(3・4・5年) ブックフレンド、入学説明会、PTA総務部会	
16 金	スキー教室	
17 土	<差別をなくする町民のつどい>	
20 火	金管練習(4・5年)、ALT来校	
21 水	柴山っ子集会、委員会活動	
22 木	おはなし市場、金管練習(3・4・5年)	
23 金	天皇誕生日	
26 月	代表委員会	
27 火	金管練習(4・5年)、ALT来校	
28 水	前期児童会役員ポスター掲示	

(文責 校長 上田 通治)